

大声コンテスト(大声トライアル)報告

- パズルハイキング(ウォークラリーの様なもの)の中のゲームポイントの1つとして子ども会育成会が担当。
- 小学生以下男子、小学生以下女子、中学生以上男子(大人含)、中学生以上女子(大人含む)の4部門に分けそれぞれのハイスコアをボードに掲示(子供達の方が得点は高かった)。最高得点は小学校4年生女子で197点(我々子ども会役員は何度も試したにもかかわらず120~150位)



- 総評としては、子ども、大人、実行委員会スタッフ含め思いのほか盛り上がったと思います。今までは各ゲームポイントで、投げたり転がしたりといった同じようなゲームばかりでしたので良いアクセントになったのではと感じました。
- 競技途中と言う事もありゆっくりと時間をかけることが出来なかったもので、せっかく色々言葉を叫んでもらおうとボードにタイトルや内容を貼り出しましたが、「アー」「キャー」「ヤッホー」などがほとんどでした。(得点的にはこの方が高かった)それでもハイスコアが出たり、息切れする子や、途中で笑い出す子、もじもじして何もいえない子など、そのたびに歓声や、笑い声で盛り上がっていました。大人の中には、「やきにく〜」や「〇〇愛してるー」「子ども会最高!」と叫んで下さった方もおられました。一番の盛り上がりは、最終組で回られた実行委員会の〇〇さん!「××のブター!」と実行委員長の名前を叫ばれました(笑)
- ゲームポイント通過後のコース途中やゴール後の帰宅時にまだ叫んでいる子ども達を多数目撃(笑)
- マイクとの距離を保つ為、マイクより少しはなれ踏み台の上にたつての計測にしました。
- モニターは1つでも全く問題ありませんでした。(競技者と記録係が見えるようにレイアウトを工夫)
- 残念ながら子ども会役員は単年で交代ですので、来年もやってもらえるかは不明ですがしっかり「面白かったよ」と引継ぎは致します。

